SEGA PLAYER'S ENJOY CLUB

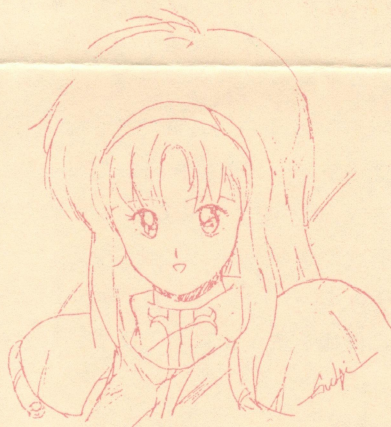
SPEC

1988 8.26

VOL. 0

見て、見て　これが　SPECなんだって

「はじめまして　ようこそ　ＳＰＥＣへ」

みんな、ひさしぶりー！！　アリサでーす。
今回、私は、セガ　ファンのための宝箱を求めて、ファンタシースターの世界を抜け出し地球にやってきました。
そして今、私は、大田区羽田のセガダンジョンの中にいます。ここの６Ｆに宝箱があるって聞いてきたんだけど‥‥　あっ、扉があるわ。開けてみましょう。えい、バタン！人がいるわ。誰かしら？
「ハッハッハッ、アリサよ。よくぞ、ここまで来た。わたしはこの階のボス　青鬼ナオじゃ。そなたにこの宝箱を授けよう。中にはＳＰＥＣが入っておる。」
「これが、セガ　ファンのための宝箱なのね。でもＳＰＥＣって何？」
「ＳＰＥＣとは、ＳＥＧＡ　ＰＬＡＹＥＲＳ　ＥＮＪＯＹ　ＣＬＵＢの頭文字をとったのじゃよ。マスターシステムで遊んでいるみんなのための情報を交換する場所じゃ。産地直送だから、どこよりも新鮮なネタがいっぱいなのじゃ。」
「ふーん。でも私、ＪＯＹＪＯＹ情報持ってるからいらないわ。ＪＯＹテレだってあるし。」
「ばっかもん。おまえはまだ修行がたらんのう。ＳＰＥＣはゲームの開発者が自らてがけるものなのじゃ。だからＳＰＥＣに参加するというのは、カタログや雑誌にまだ載っていない情報が手に入るだけでなく、ファンの声を、開発者に届ける近道なのじゃ。」
「そっかー。マスターシステムファンのみんなが紙面に集まってゲームをもっと楽しくしようってことなのね。
「やっとわかってきたようじゃのう。よしよし。『〒144 大田区羽田 1-2-12（株）セガエンタープライゼス　Ｈ.Ｅ.事業部　ＳＰＥＣ係』に手紙を出せば、誰でもＳＰＥＣの仲間入りができるぞ。
「ＳＰＥＣに参加すれば、セガプレイヤーとしての経験値もグーンとＵＰするってわけね。」
「そうそう。ＳＰＥＣもセガ　ファンの力でもっとビッグなものにしていこうではないか。ＳＰＥＣを通してみんなの力をあわせたゲームを作るのがわしの夢なのじゃよ。」
こうして私は、セガ　ＴＶゲーム開発者とファンのみんなの交流の場ＳＰＥＣを手に入れたのです。というわけで、セガ　ファンのみんな、ＳＰＥＣにどんどんお便り下さいね。私もタイロンとルツに教えてあげなくちゃ。
それじゃー。また会う日まで。　（アリサ）

SEGA EXPRESS
セガ エクスプレス

セガのゲームで遊んでくれているみんなは、セガのゲームを作っている開発ってどんなトコかな？なんて思ったこと無いかな？このコーナーでは第２研究開発部（マークⅢ、マスターシステムのソフトを作っている所だヨ！）はどんな所か、とか新しく出るソフトの開発裏話みたいなことを紹介していくぞ！

創刊準備号の今回は『イース』の話だ。

『イース』はパソコンから移植したアクションＲＰＧだ、なんて事はみんなもう知ってるよネ。セガ版はパソコン版をほぼ忠実に移植してるんだ。一部のマップとショップなんかのグラフィックが変わってるけどネ。雑誌で見た人は分かると思うけど、特にショップのグラフィックがパソコン版と大きく違っているんだ。その辺を『イース』チームの企画、ゲーマーみきちゃんに聞いてみました。

――ショップの絵がパソコン版とえらく違うけど何で？ やっぱり輸出向けのコト考えてあーゆー絵にしたの？

ゲーマーみき（以下、みき）「輸出向けの事なんかゼンゼン考えてなかったヨー。」

――じゃァ、何で？

みき「デザイナーの趣味です。」

――では、ショップの絵を描いたジャクリーンさん、ショップに出て来る絵はデザイナーの趣味だそうですが…。

ジャクリーン（以下、Ｊ）「あのキャラクターは俳優をモデルにしてます。取引所のピムは『アマデウス』のサリエル役の人。だけど蟹江敬三って言われた。（笑）

――サラさんは？

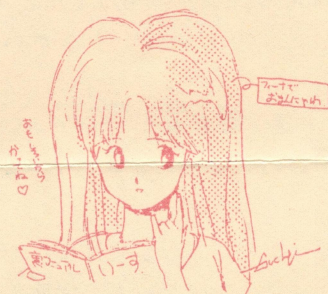
Ｊ「別にモデルはいません。（周りでは本人に似ているとゆー噂がある。）武器屋のロゼッティは『ロンリーブラッド』の時のクリストファー・ウォーケン。」

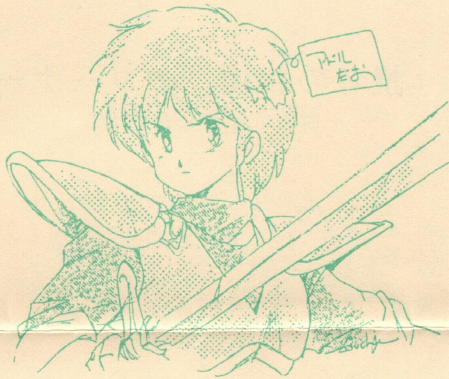
――クリストファー・ウォーケンねー。（小さい子供には分からんだろーな）

Ｊ「『ロンリーブラッド』の時の！で、防具屋のディオスはルトガー・ハウアー」

――『ブレードランナー』でレプリカントの役をやった？

Ｊ「でも髪型がパンクだとまずいんで長髪にしたの。」

カミ^2（以下、カミ^2）「でも、フィーナがちょっと太ってるからなァー」

――あ！誰かと思えば『イース』のプログラマーのカミ^{2}さん！カミ^{2}さ～ん！

――あ～ァ、行っちゃった。そうそう、フィーナのモデルは？

Ｊ　「これも別にないよ。女の子にはあんまり思い入れがなかったから…。それと、盗賊のゴーバンは…」

――だいたい想像がつくなァ…。

Ｊ　「『ハイランダー』のクリストファー・ランバート。最初はヒゲが無かったんだけど、みきちゃんが描いてって。」

みき　「だって盗賊なのに恐くなくてカッコイイんだもん。それに元の（パソコン版）はヒゲがあったし…。」

――あのォ、看護婦さんは…。

Ｊ　「あれは、みきちゃんの趣味。」

みき　「やっぱり看護婦さんはこのポーズ（と言って看護婦さんと同じポーズを取る。）が一番だもん！」

――うっく…、（気を取り直して）エー、それではタイトルや敵キャラクターを描いた カメレオン・あき さん、あのサイズで敵キャラクターをたくさん描いて大変だった？

カメレオン・あき（以下、あき）「敵よりもタイトルの方がしんどかったァ。」

――あァ、あの髪の毛がバサーと広がってるトコなんか、いかにも面倒くさそうだもんね。

あき　「ううん、それよりも周りの男の人達が、水晶球持った女の子の胸をおっきくしろとか、ちっさくしろとか自分の好みで文句ゆうてくるから大変やったァ」。

――ワハハ…、（俺も言った記憶があるなァ）

オホン！　エー、『イース』のサウンドを担当したＩＰＰＯさんは…？　エ？完成前に倒れて、いまだ退院してきてない？（フ、フォローができん！）じ、じゃァ、『イース』チームのもう一人のプログラマーSIEXTRAくん、どうでしたか『イース』をやってみて？

SIEXTRA（以下、SI）「まァ、いいんじゃない。」

――「まァ，いいんじゃない。」じゃなくてその、ホラ、今だから言えるとか、何とかそーいったことを…

SI　「まァ、いいんじゃない。」

――どーもありがとうございました！

あそびん教授のご挨拶

やあ、みんな久しぶりだね。私がかのアソビン教授である。

このたびＳＰＥＣ創刊にあたって、再びみんなの前に戻ってきたのだ。みんなのゲームプレイに関する悩みは全て私にまかせてほしい。私ならではのすっきりと明快、かつ優しい指導で、みんなを一流プレイヤーへと導くことを保証しよう。

読者の質問とそれへの回答例

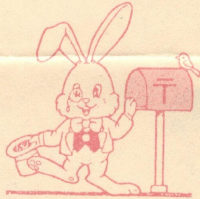
（読者の質問）みき：イースで、最後のボスに勝てなくて困っています。どうすればいいのでしょう。

教授：やられてしまうまえに、ボスを倒してしまいましょう。要はそれだけです。

読者のお便りのコーナー

（別名　オカル倶楽部）

ついに、ＳＰＥＣが動き出しました。そこで、これから盛り上げてくれる仲間を募集しまーす。「毎号読んでやるぜ」というきみは、自分の住所・氏名・年齢・電話番号とＳＰＥＣへの希望（載せてほしい記事）を書いて、返信用封筒（６０円切手を貼ったもの）と一緒に下に書いてある宛先まで送って下さいね。すぐにＳＰＥＣ会員の証明書ともなる会員番号のはいったすてきなカードを発行しまーす。

もちろん、お便りコーナーも作りますよー。イラスト・ゲーム批評・身近に起こった面白い出来事、その他なんでもＯＫでーす。下の宛先の「オカル倶楽部」まで送ってくださいね。待ってまーす！

ＳＰＥＣへのお便り、質問の宛先、ＳＰＥＣ会員の応募先は、〒144 東京都 大田区 羽田 1－2－12（株）セガ・エンタープライゼス ＨＥ事業部　ＳＰＥＣ係 まで、住所・氏名・年齢・電話番号をしっかり書いて送ってね。準開発員のひとは会員NO.も忘れずに。

編集後記

歯を磨きすぎると歯茎が減るんだよう。気をつけてね。（お手紙チエちゃん改めチエムシ）

イースのマップ。植林・植林…がすんだ今、私は穴を掘っている。ぼこぼこ。（ゲーマーみき）

レター・コーナーがあふれるくらい、たくさんのお手紙が来るのを待ってまーす。（オカル）

セガ コミックス『ハイテッ君』大好評・絶賛発売中！…なわけねーだろ。（静岡 太郎）

眠い、眠い、ねむい、ねむい、ネムイ、ねむい、………（よしぼん）

机がほしいよー。家に帰りたいよう。脳味噌が溶けてしまふ。（じゅでい ＴＯＴＯＹＡ）

次回 ＳＰＥＣ創刊号ではがんばりまーす。みんな見捨てないでね。（ちょうこ おねーさん）

最後のイラストのおじさんと僕とは何の関係もありません。陰謀です。（ぱたりん）

『ドラゴンランス戦記』の５巻をまだ買ってない。こまったものである。（ＵＦＯゾウ）

切った、貼った、奪った（原稿を）、そしてこれから刷るんだよーん。（フェニックス りえ）

ＳＰＥＣ創刊へむけ、昼夜兼行でがんばったみんなに感謝。（編集長 オサール）

ＳＰＥＣ － SEGA PLAYERS ENJOY CLUB －VOL.0

発行　１９８８年　8月　26日

発行所　（株）セガ・エンタープライゼス